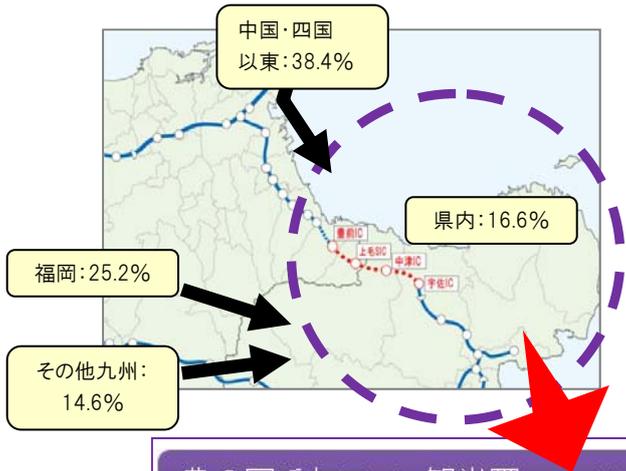


豊前IC～宇佐IC間の整備効果④

大分県北部の8市町村のエリアで展開されている、「豊の国千年ロマン観光圏」は、「神代」～「昭和」の時を体感できる地域であり、国宝の「宇佐神宮」、日本を代表する温泉地「別府温泉」などが位置しており、バス・自家用車を利用した観光客が大半を占めている。東九州自動車道が繋がった場合、時間短縮及び、アクセス向上により本州方面から東九州地域に向けた観光客数の増加がますます期待される。



■大分県観光客の交通手段

	自家用車	観光バス	レンタカー	その他
大分県までの交通手段	67.7%	8.9%	6.2%	22.4%
大分県内の交通手段	79.0%	7.5%	6.0%	2.3%

出典:平成 25 年度大分県観光実態調査報告書
※複数回答可。少数回答(路線バス・タクシー等)は省略

豊の国千年ロマン観光圏 ～別府・中津・宇佐・国東半島～

東九州自動車道については、北九州、大分の都市圏を結ぶ東九州軸として、生活・文化・産業・観光等における多様な交流を促進する窓口になるものと考えられる。
(豊の国千年ロマン観光圏整備計画より抜粋)